



2022年12月8日

第1回 国内投資拡大のための官民連携フォーラム

# 東北の投資の状況、国への期待・要望について

---



一般社団法人

東北経済連合会

わきたつ東北 - 結び、はぐくみ、未来をひらく -

# 東北・新潟の次世代への成長に向けた施策の推進

- 東北・新潟の太平洋側では、最先端の科学技術研究プロジェクトが存在。日本海側で洋上風力を始め再生可能エネルギーの適地となっている（再エネ利用法の指定区域（促進区域・有望区域が集積））。
- 太平洋側、日本海側それぞれの特徴である「再生可能エネルギーの活用による産業の再配置・集積と、新たな産業基盤となる科学技術の発展」を面的に融合し推進することは、地域のみならず我が国の次世代の成長に大きく寄与することが期待される。

## 東北・新潟の洋上風力適地

再エネ利用法の指定区域 ● 促進区域  
● 有望区域

青森県沖日本海  
(北側・南側)

秋田県八峰町・能代市沖

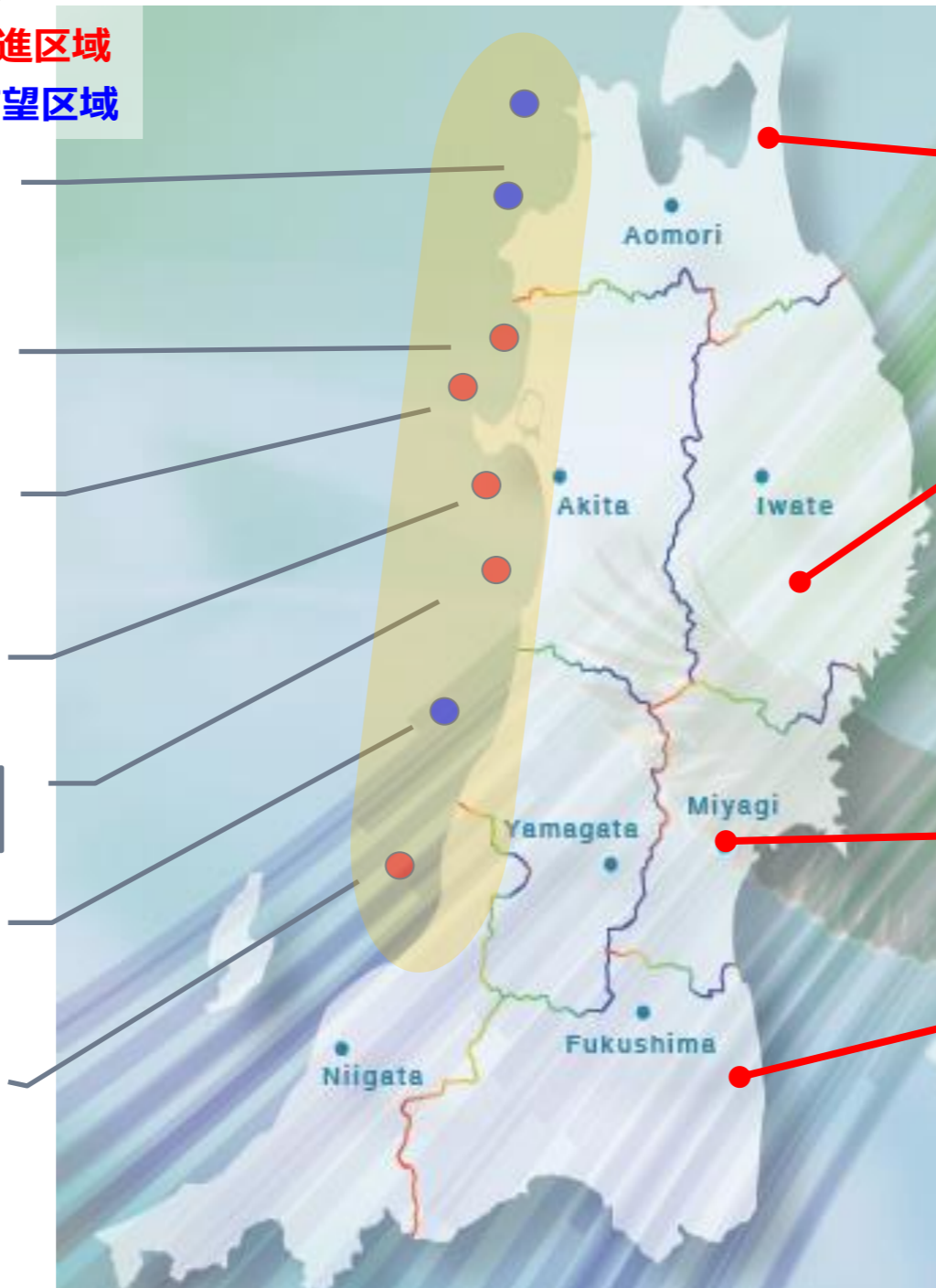
秋田県能代市・三種町・男鹿市沖

秋田県男鹿市・潟上市・秋田市沖

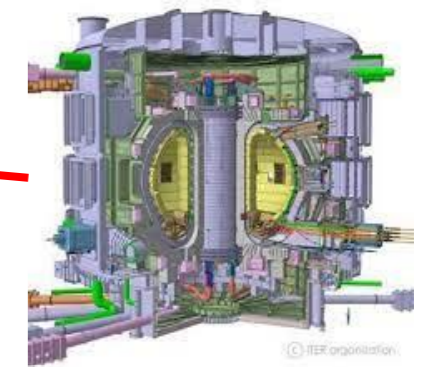
秋田県由利本荘市沖 (北側・南側)

山形県遊佐町沖

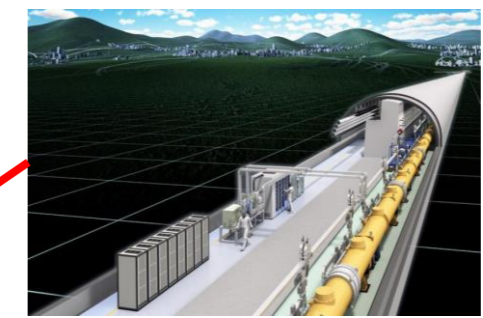
新潟県村上市・胎内市沖



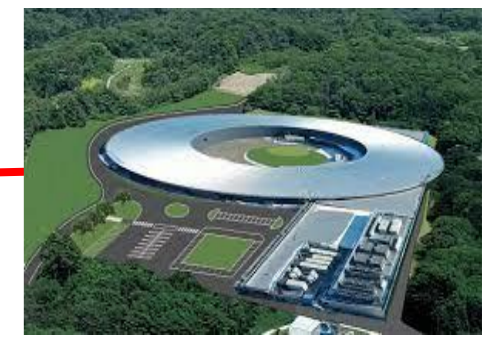
## 東北の主な科学技術プロジェクト



**ITER BA**  
(イーター・プロトタイプアプローチ)  
ITER (国際熱核融合実験炉) 計画を補完・支援し、技術基盤を確立するための先進的研究開発プロジェクト



**ILC (国際リニアコライダー)**  
自然の仕組みや宇宙創成の謎の解明に挑戦する素粒子物理学の国際科学共同プロジェクト



**次世代放射光施設 (ナノテラス)**  
ナノレベル (1/100万) での物質の分析が可能ナノテラスを核としたリサーチコンプレックス形成



**福島県イノベーションコースト構想**  
東日本大震災によって失われた福島県浜通り地域等の新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクト

# 東北・新潟における設備投資の状況

(東北財務局 公表資料より引用)

- 2022年度の東北・新潟における設備投資は、東北全産業が前年比で5.2%（新潟県は29.8%）増加の見込みとなっている。
- 業種別にみると、製造業が増加見込みで（28.1%）、今後の設備投資の重点項目として機械投資、建設投資と回答した企業が増加し、また半導体関連産業についても大型投資計画が複数公表されている。

## 公表されている東北・新潟における半導体の投資（・計画）

### 東京エレクトロン(株)

- ・総投資額：約470億円
- ・建設場所：宮城県大和町
- ・竣工予定：2025年春
- ・建設設備：  
半導体製造装置開発棟

### キオクシア岩手(株)

- ・総投資額：1兆円規模
- ・建設場所：岩手県北上市
- ・着工時期：2022年4月
- ・竣工予定：2023年度
- ・生產品目：  
半導体・3次元フラッシュメモリー等

### 日揮ホールディング(株)

- ・総投資額：約100億円
- ・建設場所：宮城県富谷市
- ・竣工予定：2024年度内
- ・生產品目：  
パワー半導体用窒化ケイ素  
基盤等

### 東京応化工業(株)

- ・総投資額：約90億円
- ・建設場所：福島県郡山市
- ・竣工：2022年
- ・建設設備：半導体材料品質検査棟

